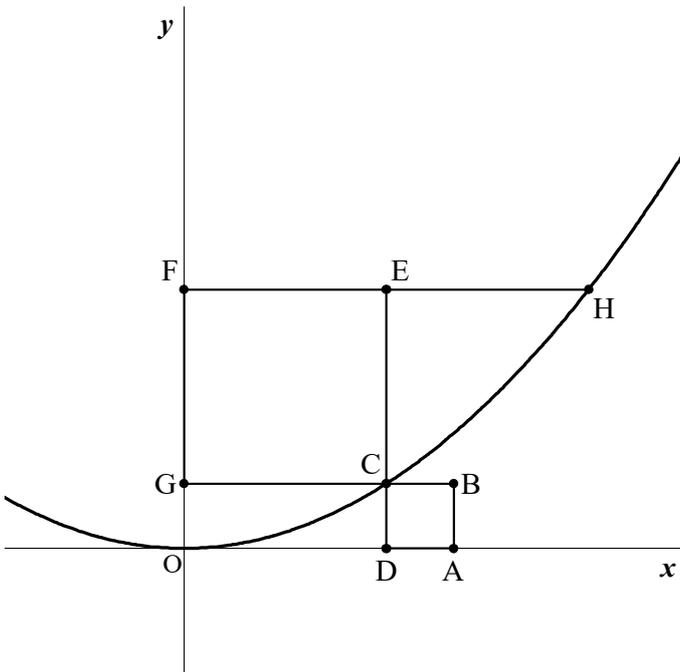


芸術的な高校入試第 16 回

出典：2015 年度 都立 日比谷高校	
難易度：★★★★★☆☆	美しさ：★★★★☆☆☆☆
総試験時間：50 分	配点：25 点/100 点



曲線 f は $y = ax^2$ のグラフである。2 点 A, D は x 軸上にあり、点 A の x 座標は 6、点 D の x 座標は t ($0 < t < 6$) である。四角形 $ABCD$ と四角形 $CEFG$ はそれぞれ正方形で、辺 FG は y 軸上、点 C の y 座標は正の数で、点 E の y 座標は点 C の y 座標より大きい。曲線 f が点 C を通るとき、次の問いに答えなさい。

問 1 正方形 $ABCD$ と正方形 $CEFG$ の面積が等しいとき、 a の値を求めなさい。

問 2 $a=1$ のとき、直線 BE の式を求めなさい。途中計算も書きなさい。

問 3 曲線 f 上にある点を H とし、点 F と点 H を結んでできる線分 FH の中点が点 E に一致したとき、点 H の座標を求めなさい。

【解答例】

問1 (7点)

点Aのx座標は6なので、各々の正方形の一辺の長さは、3である。よって、C(3,3)なので、

$$3 = 9a \quad a = \frac{1}{3}$$

問2 (10点)

$a = 1$ のとき、 $C(t, t^2)$

正方形 ABCD は正方形だから、 $AD = 6 - t$ 、 $CD = t^2$ と表せるので、

$$6 - t = t^2 \quad t^2 + t - 6 = 0 \quad (t + 3)(t - 2) = 0$$

$t > 0$ だから、 $t = 2$ C(2, 4)

よって、E(2, 6)、B(6, 4)

この2点を通る直線は、

傾き $\frac{6-2}{4-6} = -\frac{1}{2}$ 、(2, 6)を通るから切片7

$$y = -\frac{1}{2}x + 7$$

問3 (8点)

$E(t, at^2 + t)$ 、 $F(0, at^2 + t)$ と表せる。Hのy座標も、 $at^2 + t$ である。

FHの中点がEなので、Hのx座標は $2t$ と表せるから、

$$at^2 + t = 4at^2$$

$$3at^2 - t = 0 \quad t(3at - 1) = 0$$

$$t > 0 \text{ より、} t = \frac{1}{3a}$$

正方形 ABCD において、

$$6 - \frac{1}{3a} = a \left(\frac{1}{3a} \right)^2 = \frac{1}{9a}$$

$$\frac{4}{9a} = 6 \quad 54a = 6 \quad a = \frac{2}{27}$$

$$t = \frac{1}{3} \times \frac{27}{2} = \frac{9}{2}$$

よって、Hのx座標は2倍して9、y座標は、

$$81 \times \frac{2}{27} = 6 \quad \mathbf{H(9, 6)}$$

【コメント】

いたって普通の難問ですが、正方形の扱いの良い練習となります。

問2までは誰でも解けてほしいかも。

【プリント制作】

芸術的な難問・良問数学

<https://hokkaimath.blog.fc2.com/>